

発行所
日本赤十字
新労働組合連合会
(略称「日赤新労」)
東京都港区西新橋3-14-5
Tel・東京434-7080
発行責任者
山景 勇

日赤新労ニュース

綱領
1. 吾々は、社会正義に立脚した良識ある労働運動を通じて吾々の権利を守り、生活の安定と向上をはかる。
2. 吾々は、常に暴力と独裁を排し自由にして、明らかなる民主的労働組合としての健全なる発展を期す。
3. 吾々は、赤十字の民主化と近代化を促進することによつて、その人道的任務の達成に寄与する。

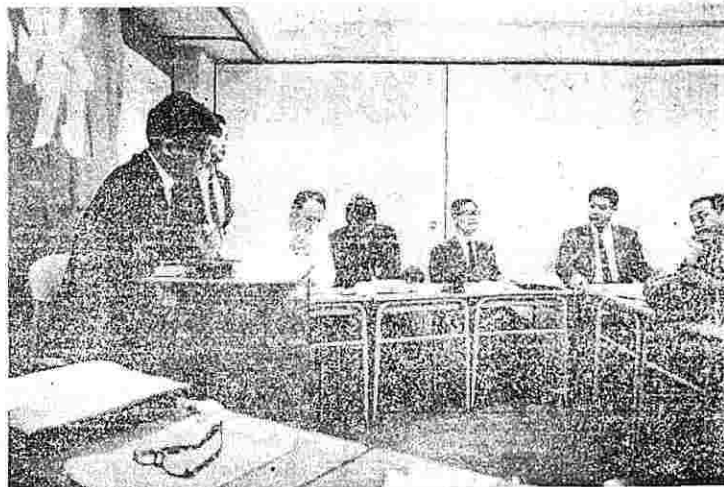
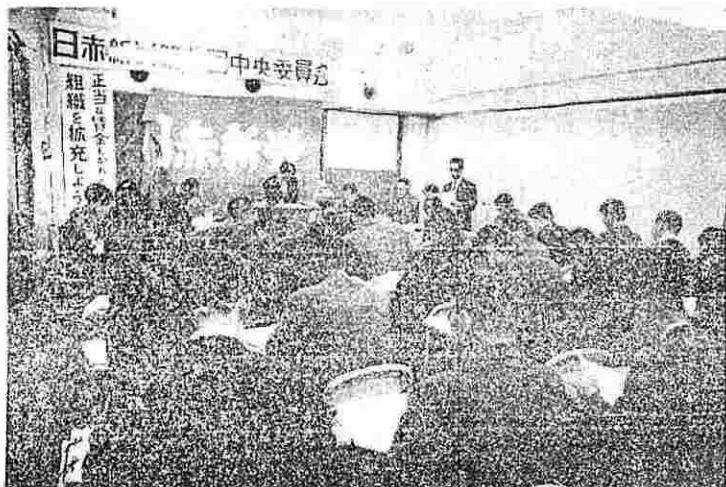
43年度第2回

中央委員会開催

日時 昭和43年10月27日

午前9時～

場所 東京 厚生年金会館



一、資格審査、成立確認
中央委員二十二名中二十名出席
成立確認
二、議長選出、書記任命
議長 小川幸雄(中央病院)
書記 夏井恒世(新労本部)
三、執行委員長挨拶
幾多の重要案件を審議する本中央委員会開催にあたり、殆ど全員の参加を見たのは悦ばしい。活発なる発言により、会議を盛り立てよう要望し、なお、この度本部活動の資金として、過分の寄付を

ヘア交渉も最終段階にさしかかり、一方またさし迫った年末手当その他山積する重要案件を討議すべく、本年度第二回中央委員会は、目まぐるしい内外情勢を反映して、猛然たる、帝都副都心新宿地区の、厚生年金会館に於て、緊張裡に開催された。

出席者
役員
執行委員長 川島亮介
副委員長 川出富治
書記長 堀江直樹
執行委員 山景 勇
川越 昭一
吉村 政一
竹洞 恵子
会計監査 岡 義郎(日赤日赤)
山本 肇(唐津日赤)
中央委員 大畑源右衛門(八戸日赤)「大久保清弘代理」
吉田 栄司(盛岡日赤)
安田 文蔵(秋田県支部)
小森 清志(大田原日赤)「柴山定男代理」
高橋 松治(前橋日赤)
小川 幸雄(中央病院)
松村 勝(足利日赤)
福岡 康之(浜松日赤)
柳田 町子(水戸日赤)
山田 正(名一日赤)
村岸 義則(〃)
小瀬 勇(名二日赤)
山田 稔(愛知県血液センター)
平井 通雄(大津日赤)
池上 和男(岡山日赤)
川西 孝(岡山日赤)「青山圭一代理」
定久 正夫(鳥取日赤)
福永 貞雄(〃)
石松 順一(今津日赤)
山本 肇(唐津日赤)「渡辺康成代理」

二、前会計北村推司氏挨拶
三年有念に亘り繁雑なる会計業務を担当され、完全に職責を果され、去る八月一日栄進のため辞任された、北村推司氏より、組合を去るに当つて組合員各位の後援を感謝する旨の丁寧なる挨拶があった。

寄せられた、第五プロツクの厚意を報告し、之に対する感謝と、御礼のことが述べられた。

四、議事
イ、一般経過報告
山景書記長より、本年四月開催の第七回大会以来の新労の主な行事に対し、詳細なる報告が、配布のプリントによりなされた。
ロ、各部報告
調査部 川越調査部長から、先般行つた「住宅」「賞金」に対する調査の結果が、印刷物により詳細報告された。
教宣部 吉村教宣部長から、教宣活動の一部として、先般行われた学習会について報告があった。

三、前会計北村推司氏挨拶
三年有念に亘り繁雑なる会計業務を担当され、完全に職責を果され、去る八月一日栄進のため辞任された、北村推司氏より、組合を去るに当つて組合員各位の後援を感謝する旨の丁寧なる挨拶があった。

第三プロツク
(山田)できるだけ本社と多く交渉を持つこと。ヘアについて施設長に働きかけることなど、要するに本質的效果を目ざして活動すべきであり、大詰の団交に際しては、臨時大会または、単組代表を加えた中央委員会開催の必要があると思つた。
第四プロツク
(平井)プロツク会議を開いてないので、考えがまとまっていな
第五プロツク
(池上)本部だけでなく、みんなをやるという意欲でゆくべきだと思ふ。電報戦術等は慎重を期する必要がある。資金カンパについては積極的に対応する用意がある。

最低賃金制について
先般本社から提示された、本問題に関する試案について、本部から説明し、その実施時期は九月からというのでこれを踏つた。
(吉田「盛岡日赤」)
技労働等三、四年経過した者と、新規採用者との間に不公平の問題が起りはしないか、また定昇等の場合一八、〇〇〇円に達しても昇給感がない等の矛盾は何とかならぬか。しかし全体から見ても、先般提示した案は、本問題には賛成である。
(松村)全般的に見てプラスになると思つたので賛成する。
(山田)賛成であり、取扱について執行部に一任する。
(平井「大津日赤」)
前同様執行部一に任ずる。

ヘア実施時期の発表される十一月下旬の団交と併行して、臨時大会なり或は単組代表を加えた中央委員会を開いてはどうか。
(本部)そのように取りはかりたい。
(松村「足利日赤」)
臨時大会なり或は前述の中央委員会開催の際には、組合旗等持参してほしいと思ふ。
以上で質問、意見等を終り、戦術について採決の結果次のとおり決定した。
(本部)の第一次回答を待ち、その回答によつては、臨時大会若しくは、単組代表を加えた中央委員会を開催し、重大決意をもつて要求貫徹に邁進すること。
(山田)資金に必要があれば、資金と崩しまたは一時短期借入を認めること。

労使協議会開催

(第十二回交渉)

一〇、二八、於本社

出席者

- 川島執行委員長
川島副委員長
山崎書記長
本越執行委員
川島側
宮島人事部長
関根管理課長

出席者

- 新労働協約の改訂に際して
(本社側)他労働協約との関連も
あり、労働協約の改訂に際して
所定の手続を経て決定した

組合側

- 川島執行委員長
川島副委員長
山崎書記長
本越執行委員
川島側
宮島人事部長
関根管理課長

出席者

- 新労働協約の改訂に際して
(本社側)他労働協約との関連も
あり、労働協約の改訂に際して
所定の手続を経て決定した

組合側

- 川島執行委員長
川島副委員長
山崎書記長
本越執行委員
川島側
宮島人事部長
関根管理課長

出席者

- 新労働協約の改訂に際して
(本社側)他労働協約との関連も
あり、労働協約の改訂に際して
所定の手続を経て決定した

組合側

- 川島執行委員長
川島副委員長
山崎書記長
本越執行委員
川島側
宮島人事部長
関根管理課長

出席者

- 新労働協約の改訂に際して
(本社側)他労働協約との関連も
あり、労働協約の改訂に際して
所定の手続を経て決定した

作成したので検討された。
「組合側から、本社側にパンフレットを提出した。」
「看護婦夜勤について
この問題は、看護婦の不足に
なると、所謂「二ツ八」制を
実現するため、本社も努力するが
各施設に於ても格段の有効策を立
ててほしい」ということであつた。

盛岡単組

臨時大会で看護婦夜勤問題を討議

十一月四日午後五時三十分より
三階大講堂において新労働本部より
川島執行委員長を迎へ、更には各
組より激励電報をいただき盛岡に
臨時大会を開催致しました。
臨時大会に先立ち、本部執行委員長
とおり決定致しました。

43.5.25 (第四二号)

忌引日数(日赤と政府)対照表

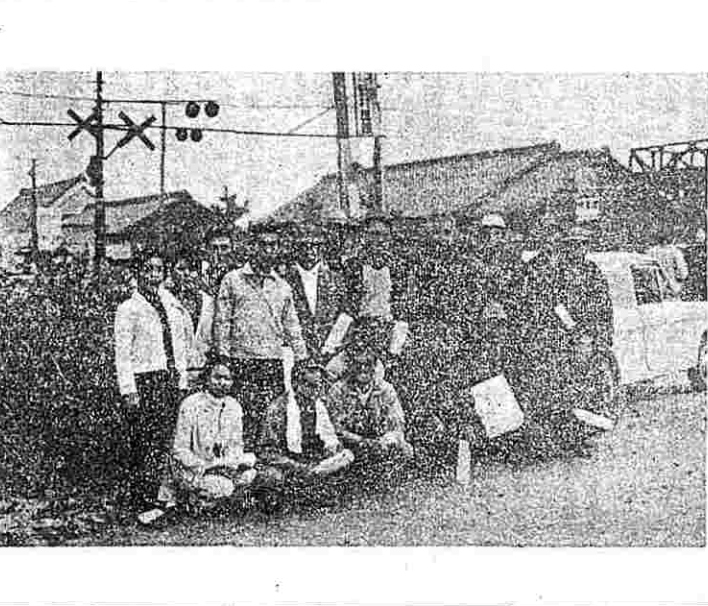
Table with columns for '日赤' (Red Cross) and '政府' (Government) regarding bereavement leave days. It lists categories like '就業規則第33条' and '4. 忌服' with specific days for different relationships.

看護婦の業務を軽減する
その他に
一、現在の六病棟に於ける看護
婦の補充の件(病欠等による
補充を早急に実施する)
二、外来請求事務により、おそ
くなつた場合の車使用につ
いて(この件は従来より使用許
可されてゐる)
盛岡単組書記長
瀬川 剛

名古屋赤十字施設親睦

はぜ釣大会を盛大に行ふ

好天にめぐまれた十一月三日
(日)に名古屋港近くの海へ舟を
さつぱりて天狗の舟も折れてしま
いました。参加した愛知県支部名
二の天狗連、女性を交えて二六
名、二服部 昭一



賞品も出るとあって日頃の腕前を見せようと張り切りましたが、